

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	R 4 住宅セーフティネットに係る取組の促進に向けた調査検討業務
業務概要	本業務は、住宅SN制度に係る地方公共団体の取組を後押しするため、SN住宅に対する経済的支援等に係る事例調査及び地方公共団体へのヒアリング等により、住宅SN制度に係る関する取組に係る課題や論点を整理し、地方公共団体の今後の検討の参考となる手引きを作成するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約年月日	令和4年 4月13日
契約業者名	株式会社環境設計研究所
契約業者の住所	東京都新宿区四谷四丁目10番地1
契約金額	8,998,000円(税込み)
予定期格	8,998,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、住宅SN制度に係る地方公共団体の取組を後押しするため、SN住宅に対する経済的支援等に係る事例調査及び地方公共団体へのヒアリング等により、住宅SN制度に係る関する取組に係る課題や論点を整理し、地方公共団体の今後の検討の参考となる手引きを作成するものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、当該業務の実施方針と特定テーマに関する技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式により選定を行った。 (株)環境設計研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業務場所	関東地方整備局管内
業務種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和4年 4月14日
履行期間(至)	令和4年12月15日
備考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。